

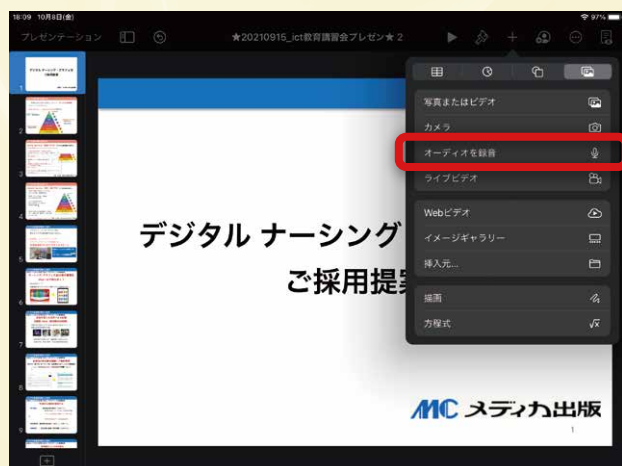


スライドに音声をつけて動画にできる! 「Keynote」



iPad標準搭載のアプリ「Keynote」を使えば、講義資料などのスライド資料に音声をつけ、動画にすることができます。スライドの重要なポイントなどを音声で読み上げることで、学生は視聴覚的に情報を取得できます。今回はスライドへの音声挿入・動画化の方法をご紹介します。

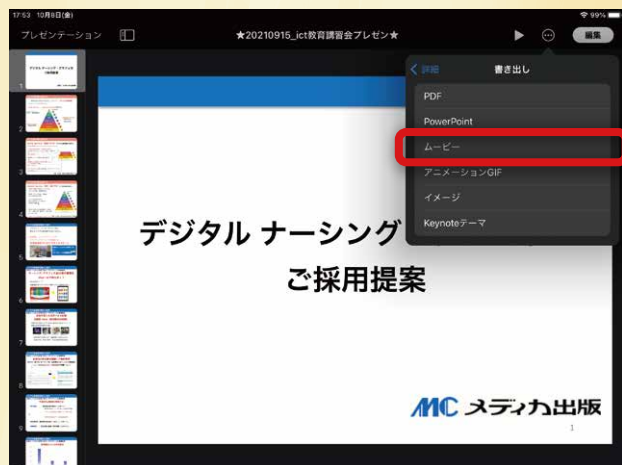
①音声録音・挿入



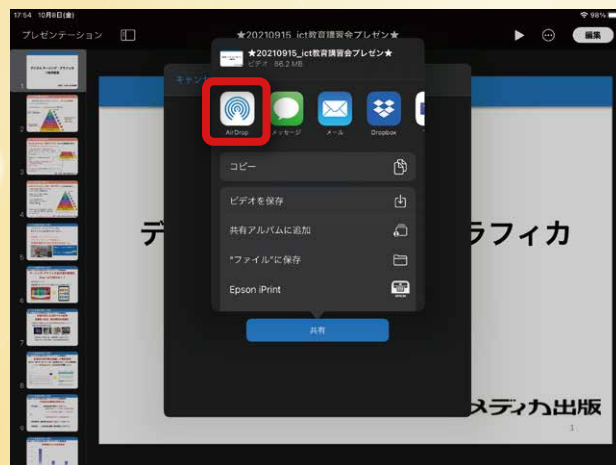
スライド資料作成後、
音声挿入したいスライドページに移動。
画面右上「編集」→「+」マークをタップ。
「オーディオを録音」を選択。
🎤マークをタップすると、録音が始まります。

※スライド作成方法の詳細は
「Keynote」WEBサイトをご覧ください。
<https://support.apple.com/ja-jp/guide/keynote-ipad/welcome/ipados>

②スライドを動画として書き出す



🔴マークをタップし、画面右上「書き出し」→「ムービー」を選択。設定内容を確認し、「書き出し」を選択すると保存されます。



書き出した動画は端末へ保存するほか、
AirDropで他の方へ共有することも可能です。